あべさん弔辞

- 訃報を聞いたときのこと
  - 信じられない。だってさっきまで一緒だったじゃん
  - 夢を見てるような状態のまま会いに行った
  - 亡骸を見ても涙も出ない
- 男の会のこと
  - 本当に楽しそうだった
    - ガンダムとか
    - 熊とか
  - 会わせたい男がたくさんいた
  - 見送れなかったけど
  - 最後が楽しそうで本当に良かった
- あべさんのやってきたこと
  - 治療家として志がとても高い
    - いつもひょうひょうとしてるくせに治療のことになると熱くなる
    - 最後まで鍼灸師だった。
    - 患者さんやファンがたくさん
  - 陰陽五行講座
    - 受講生が40名
  - ゴッドハンド
    - 俺の肩こりに針も灸も効かなくて揉みまくったこと
      - 悔しそうだった
  - 鍼灸と食べ物
    - 不器用ながらも理解しようとしていた
    - タッグを組んで世直ししていこうと決めたのに
  - 有機的全体思考
    - 陰と陽があってひとつ
      - ガツンと来た
    - 何も命までかけなくていいのに
    - 充分伝わったよ。あべさん。
- あべさんの性格
  - 無類のビール好き
  - 人のことを決して悪く言わない男
  - 表面は飄々としているくせにとても熱い
  - 久々に会った男気を持つ男
  - 家族をとても大切にしていた。
- あべさんが教えてくれたこと
  - みんなが優しい気持ちになれた
    - 愛が溢れていた
    - 愛を伝える人
    - 誰かを責めることを誰も書いていない
      - あべさんの生き方がそうさせた
      - あべさんの意志は伝わっています。
  - もし死んだことに意味づけをするならば
    - 絶対は無いということを身をもって教えてくれた
    - 日々悔いなく生きる
- 安心して逝ってほしい
  - クウちゃんは元気です
    - あべさんが死んでからやたら甘える
    - 忘れ形見となってしまった
    - 大切に育てます。
  - 残念でならない
    - もしもこうしていれば
    - 後ろ向きには使わない
    - あべさんもそれを望まないだろう
  - 哲学を命がけで貫いたあべさん、さようなら。